

平成22年度 弘前市顕彰規則による顕彰

顕彰式典

- ・日時 平成22年11月26日(金) 午前11時
- ・場所 ベストウェスタンホテルニューシティ弘前

顕彰の基準(弘前市顕彰規則第2条第1項)

- 第1号 市政の進展、社会福祉の増進等に寄与し、顕著な功績を挙げたもの
- 第2号 産業、経済等の振興に貢献し、顕著な功績を挙げたもの
- 第3号 教育、文化等の振興に貢献し、顕著な功績を挙げたもの
- 第4号 前各号に掲げるもののほか、その功績が顕著で、特に顕彰することが適当と認めるもの

受賞者及び事績の概要

第2号該当 産業、経済等の振興に貢献1 みや かわ まさ みち 宮川正道(71歳)

多年にわたり、農業団体の運営に指導力を発揮するとともに、組合員の生産意欲と所得の向上に努め、地域農業の発展に寄与してきた功績。

2 ^{と き}土岐 ^{きよし}清（81歳）

多年にわたり、伝統技法の継承に努め、竹製組ねぶたを製作するとともに、ねぶた絵も自ら手がけるなど、弘前ねぶたの振興に寄与してきた功績。

第3号該当 教育、文化等の振興に貢献

3 ^{よし}吉 ^{ざわ}澤 ^てテ ^つツ（78歳）

多年にわたり、書の普及・啓発に取り組みながら指導者の育成に努めるとともに、文化関係団体の先頭に立ち、広く芸術文化活動の振興に寄与してきた功績。

4 ^{よし}吉 ^{むら}村 ^{あゆこ}年魚子（76歳）

多年にわたり、茶道の普及・啓発と後継者の育成に取り組み、他の茶道関係団体との結束に努めるなど、広く芸術文化活動の発展に寄与してきた功績。

5 弘前オペラ（会長 須郷 祐一）

多年にわたり、公演活動を通じて市民に優れた芸術機会を提供するとともに、後継者の育成やオペラの啓発を通して、文化芸術の振興に寄与してきた功績。

6 ヒロサキバレエカンパニー（代表 青山 洋子）

多年にわたり、洋舞レベルの向上をはじめ、常に芸術性の高い舞台の演出に努めるとともに、積極的な公演活動を通じて、文化芸術活動の発展に寄与してきた功績。

7 ^{さか}坂 ^{もと}本 ^{しんいちろう}伸一郎（78歳）

多年にわたり、学校耳鼻科医として児童・生徒の健康管理や健康教育に努めるとともに、学校・家庭・地域の一体となった保健活動の推進に寄与してきた功績。